



宮城中学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。令和7年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の交通安全点検を実施しています。

日時：令和7年5月30日（金）

合同点検：午前 9:45～午前10:00

対策会議：午前10:05～午前10:20

点検箇所

《宮城中学校の通学路》

①②③④中田町高倉字古御館 地内
（県道：須賀川三春線）

〔通学路の状況〕

生徒の登下校が集中する中学校入口前の狭小な交差点になります。車両はこの交差点を経由すると、県道54号（須賀川三春線）から県道65号（小野郡山線）へ信号を回避して迂回できることから、朝夕の通勤時間帯には無理な侵入や割り込みが発生しています。



①



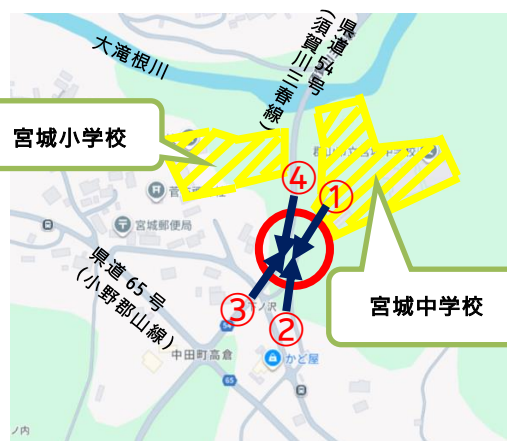
②



③



④



〈対策会議〉

合同点検終了後、対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。



対策案

【宮城中学校点検箇所の対策案】

①②③④について

◎ ラバーポールの設置



※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

市民の皆さんで、
子ども達を交通事故
から守りましょう！

